

年度 /AY	2024 年度実施
研究科 /Graduate School	文学研究科
課程 /Program	博士課程 前期課程
専攻・コース等 /Major, Course	行動文化情報学専攻 地理学・地域観光学専修
入試方式 /Admission Method	一般入学試験、社会人入学試験、外国人留学生入学試験
試験科目 /Exam Subject	専門科目
実施日（試験日） /Exam Date	2024 年 9 月 7 日
解答又は解答例及び出題意図 Answer or example of answer Intent of the question （試験問題自体を公開しない場合はその理由） (Reasons for not publishing exam questions)	
専門科目の出題意図は、地理学または地域観光学において重要な特定の概念や事柄に関する学術的な知識・視点・論点を問うことで、学士課程修了レベルの関連する知識や、広い視野と明確な問題意識のあり方について確認することである。 設問Ⅰ～Ⅲはいずれも論述問題であり、採点時には、上述の地理学または地域観光学において重要な特定の概念や事柄に関する学術的な知識・視点・論点について、適切に論じることができているかどうかを見定めている。 設問ごとの採点時の観点としては、Ⅰでは、現代日本の農業が抱える問題とそれを克服するための方策に関して、地理学または地域観光学の視点から、どのように考察することができるかについて、農業人口減少に対する効率的な農業の展開、6次産業化、農業法人化、農産物輸出入、ルーラルツーリズム、アグリツーリズム、グリーンツーリズムといった、農業（農村）における現在の取り組みと関連させながら適切に論述しているかを確認した。Ⅱでは、ジェンダーに関して、地理学または地域観光学の視点からどのように考察することができるのかを問い、かかる概念の基本知識、そのポリティカルな社会的生産のあり方、そして二元論的な認識を乗り越えようとする研究の視座などについて、適切に論じられているのかに注目した。Ⅲでは、「限界自治体」もしくは「MICE」に関して、その内容を十分に説明できるか、さらには地理学または地域観光学の重要な論点を適切に示せるのかを確かめた。	

年度 /AY	2024 年度実施
研究科 /Graduate School	文学研究科
課程 /Program	博士課程 前期課程
専攻・コース等 /Major, Course	行動文化情報学専攻 地理学・地域観光学専修
入試方式 /Admission Method	一般入学試験
試験科目 /Exam Subject	外国語科目（英語）
実施日（試験日） /Exam Date	2024 年 9 月 7 日
解答又は解答例及び出題意図 Answer or example of answer Intent of the question （試験問題自体を公開しない場合はその理由） (Reasons for not publishing exam questions)	
出題の意図・解答 I 地理学・地域観光学における基本概念のひとつである「場所 place」の理解および英文の読解能力について問うた問題である。英語圏における学部生レベルの教科書として執筆された図書を出典とした。英文全体を試験時間内で正確に読み、その内容を日本語で解答することができるかを試した。〔1〕基本的な用語を多くふくむ英文を正確に日本語訳できるかを試した。〔2〕前後の文も踏まえて、英文の内容と文脈を理解し、適切な単語を選択できるかを試した〔正解：④〕。〔3〕英文の内容と文脈を理解し、日本語で適切に要約できるかを試した。〔4〕英語の長文全体を理解し、その要旨として適切な語句を選択できるかを試した〔正解：①〕。 II 近年、日本の地理学でもさかんに議論されるようになった「自然の地理学」に関する短文をもちいて、英文の読解能力について問うた問題である。「自然の地理学」に関する英文を試験時間内で正確に読み、その内容を日本語で解答することできるかを試した。 〔1〕自然と社会に関する英文について、構文（文法）を理解し、的確な和訳ができるかを試した。〔2〕前後の文も踏まえて、英文の内容と文脈を理解し、日本語で適切に要約できるかを試した。〔3〕指示代名詞が何を指すか、前後の文を踏まえて、その内容を日本語で適切に要約できるかを試した。	

年度 /AY	2024 年度実施
研究科 /Graduate School	文学研究科
課程 /Program	博士課程 前期課程
専攻・コース等 /Major, Course	行動文化情報学専攻 地理学・地域観光学専修
入試方式 /Admission Method	一般入学試験、社会人入学試験、外国人留学生入学試験
試験科目 /Exam Subject	専門科目
実施日（試験日） /Exam Date	2025 年 2 月 8 日
解答又は解答例及び出題意図 Answer or example of answer Intent of the question （試験問題自体を公開しない場合はその理由） (Reasons for not publishing exam questions)	
専門科目の出題意図は、地理学または地域観光学において重要な特定の概念や事柄に関する学術的な知識・視点・論点を問うことで、学士課程修了レベルの関連する知識や、広い視野と明確な問題意識のあり方について確認することである。 設問Ⅰ～Ⅲはいずれも論述問題であり、採点時には、上述の地理学または地域観光学において重要な特定の概念や事柄に関する学術的な知識。視点・論点について、適切に論じることができているかどうかを見定めている。 設問ごとの採点時の観点として、Ⅰでは、人口移動に関して、地理学または地域観光学の視点からどのように考察することができるかについて、経済問題や紛争・災害などの具体的な社会事象とに関連させながら適切に論述されているか、また具体的過去事例や定量／定性的研究方法にもとづいた研究展望が提示されているかに注目した。Ⅱでは、世界遺産（UNESCO）に関して、地理学または地域観光学の視点からどのように考察することができるかについて、世界遺産をとりまくスケール（地域／国家／グローバル）に関する議論や世界遺産と地域の関係性の問題と結び付けながら、適切に論述できているのかを確認した。Ⅲでは、買い物の利便性の悪化、地域コミュニティの希薄化、社会的弱者などの問題を含みうる「フードデザート」、もしくは現代社会における観光の重要性を示したⅣ．アーリの「観光のまなざし（tourist gaze）」という概念・視角について、その基本的理解にもとづく論理的説明ができているか、さらには地理学または地域観光学の重要な論点を適切に示せるのかを重視した。	

年度 /AY	2024 年度実施
研究科 /Graduate School	文学研究科
課程 /Program	博士課程 前期課程
専攻・コース等 /Major, Course	行動文化情報学専攻 地理学・地域観光学専修
入試方式 /Admission Method	一般入学試験
試験科目 /Exam Subject	外国語科目（英語）
実施日（試験日） /Exam Date	2025 年 2 月 8 日
解答又は解答例及び出題意図 Answer or example of answer Intent of the question （試験問題自体を公開しない場合はその理由） (Reasons for not publishing exam questions)	
出題の意図・解答 I データに関連した専門用語の理解および英文全体の読解能力について問うた問題である。教科書として執筆された図書を対象とした。英文を試験時間内に正確に読み、その内容を日本語で解答することが求められた。〔1〕本文で紹介される各データの特徴を要約できるかを確認した。〔2〕前後の文も踏まえて、英文の内容を解釈できるかを確認した。〔3〕専門用語を含む英文を正確に和訳できるかを問うた。 II モビリティに関連した専門用語の理解および英文全体の読解能力について問うた問題である。地理学分野におけるモビリティ研究に関する主要な学術書を対象とした。移動の認識論に関する英文を試験時間内に正確に読み、その内容について日本語で解答することが求められた。〔1〕下線部にみられる比喩表現について、前後の文脈からその意味を具体的に説明できるかを確認した。〔2〕下線部の英文について、構文（文法）を理解し、的確な和訳ができるかを確認した。〔3〕空欄について、前後の文章をふまえ、最も適切な語句である④perceptible を解答できるかを問うた。〔4〕下線部から始まる段落で紹介される事例を用いた意図をふまえ、筆者の主張を的確に説明できるかを確認した。	